

# mama



**GINIDU BOOK NUMBER05**

**BLEACH FANBOOK NUMBER06 ICHIMARU+KIRA'S STORY CHAPTER05**

ISSUE IS A SUPER NOVA / SHIBITO KOIWAZURAI / 2005 SPRING

イツル

イツル

どうしたの？  
また何を泣いて  
いるの？

わーん！  
転んでしまい  
ましたー！！

すぐに泣いては  
ダメよ  
父様と母様みた  
いな死神に  
なるんでしょう

母様がいなくても  
強く生きられる  
男の子に  
ならなくてはね

もう…  
これではあなたが  
心配で……



母をおもう





申し訳  
ありません！

こんなっ  
救護詰所まで  
連れてきて  
いただいて……っ

仕事終わったし  
別にええよ



恥ずかしい……  
限りです



しかしまあ  
なんてさまや  
ポケっとしとつたら  
あかんやないの

副隊長が  
そんなで  
どないすんねや

すみません

実戦やぞ

すみません



死に損なつたな  
…まあええわ



僕は…

はい…



隊長の事を  
ひどく冷たい人  
だと思つていたんだ



彼を理解しよう  
とすればする  
ほどはつきりと

ん…んっ！

自分はただの  
『駒』である

と

イツル  
斬魄刀にもう  
名を聞けたか？

わから  
される  
だけだ  
った





せやったら  
実戦で使わんと  
なあ！

はい

この人は



愛を  
知らない

なんだろう…  
この感じ…  
ざわざわしてる…  
耳鳴り？

中に出されて  
お腹気持ち悪い  
からかなあ…





イツル

あの虚な

ひとり  
殺して来い



できるやろ?



できます!



ええ子







まだや



イツル



全部殺さな  
あかんよ

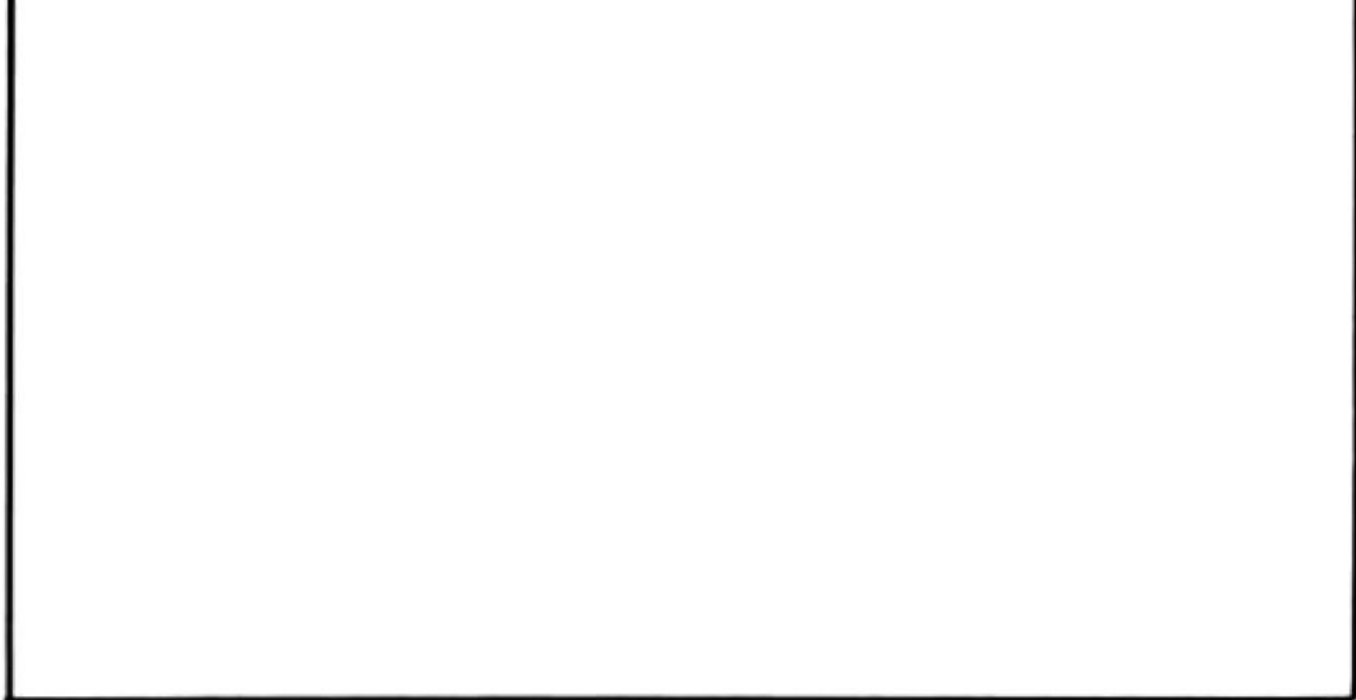


わははっ

ブツ殺さんと自分が  
死んでまうで！



あと何匹  
いるんかなあ





震えとるね

怖かった？



ウウツ

オエツ



すみません  
気持ち…

悪…

皆そりや

お前が斬った  
んは人間と  
一緒やしな



やめておくれ



虚も  
人間も  
死神も

別になんも  
変らん  
と思わへん？

あの虚も全部  
もとも人間  
だったんやもんな  
そら気持ち悪いで





僕は守りたい

虚がいたら傷付く人がいます

虚は虚人ではありません！



その為なら



なんでそんな事言うんですか



ホンマ〜？

ゲロっ  
とるやん

最初だけです  
じき慣れます！



死ぬのだって  
怖くありません



イツルは  
いい死神に  
なるやろなあ



帰るか

ボクは  
死ぬんは怖いよ

誉められたはずの言葉なのに

軽蔑された気がしたのは  
何故なんだろう

休暇？









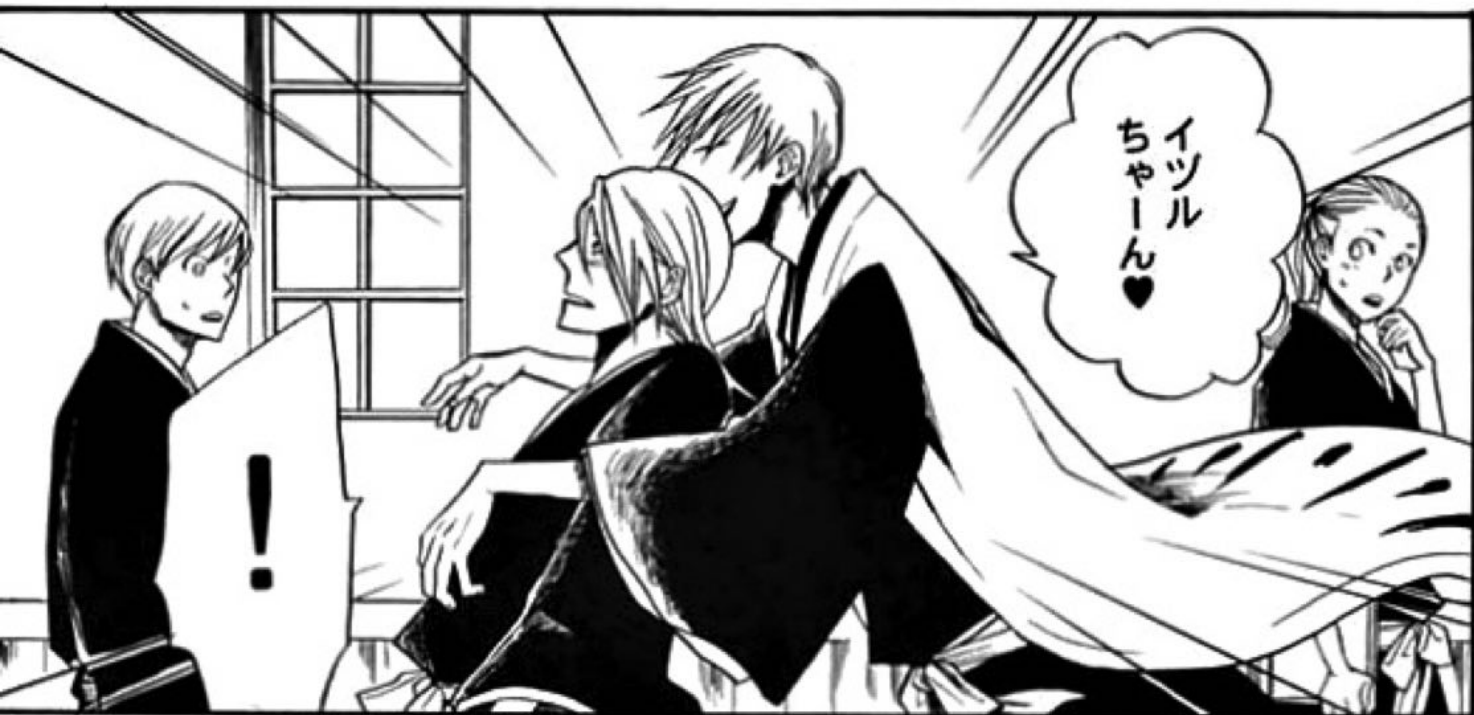
否定されて  
いる気が  
する……



僕はなにか恥ずか  
しい事を言っ  
てしまったんだ  
ろうか

笑わせるような事  
言っ……違  
う  
笑われたんだ……

なんだろう……  
何でこんなに……



イツル  
ちゃん♡



あのつちよっ  
公然猥褻です  
他の隊員が…

そんなん  
かんけい  
あらへんもん

イツル明日  
非番やんかあ



なな…  
何でしょうかっ！

今日  
抱かせて



心に誰も入れ  
なければいい



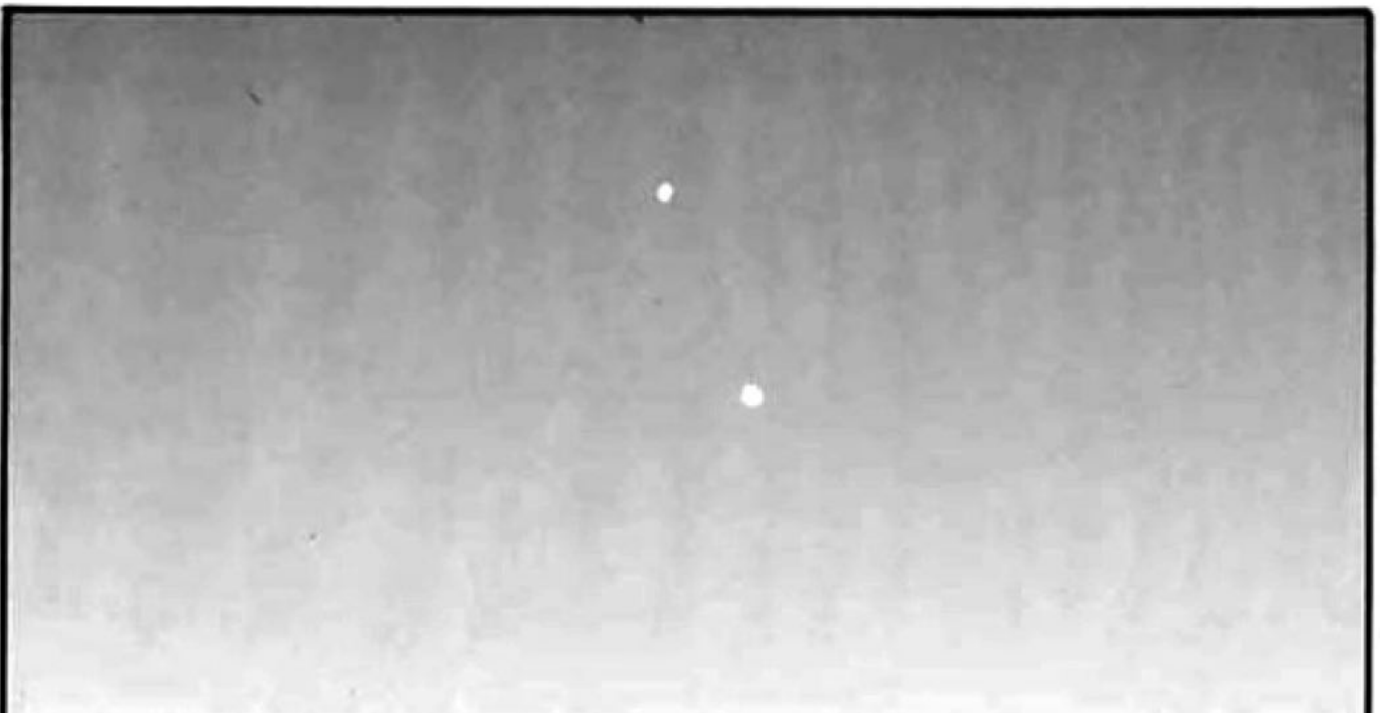
関係  
あります！

ないよ





忘れれば  
ええねんよ





はあっ

はあっ

はあっ

イツル



なんや  
今日凄いな

あっ

んんっ



何考え  
とるん？









なあ



?

生きるに  
困らんかった?



せやろ  
なあ……



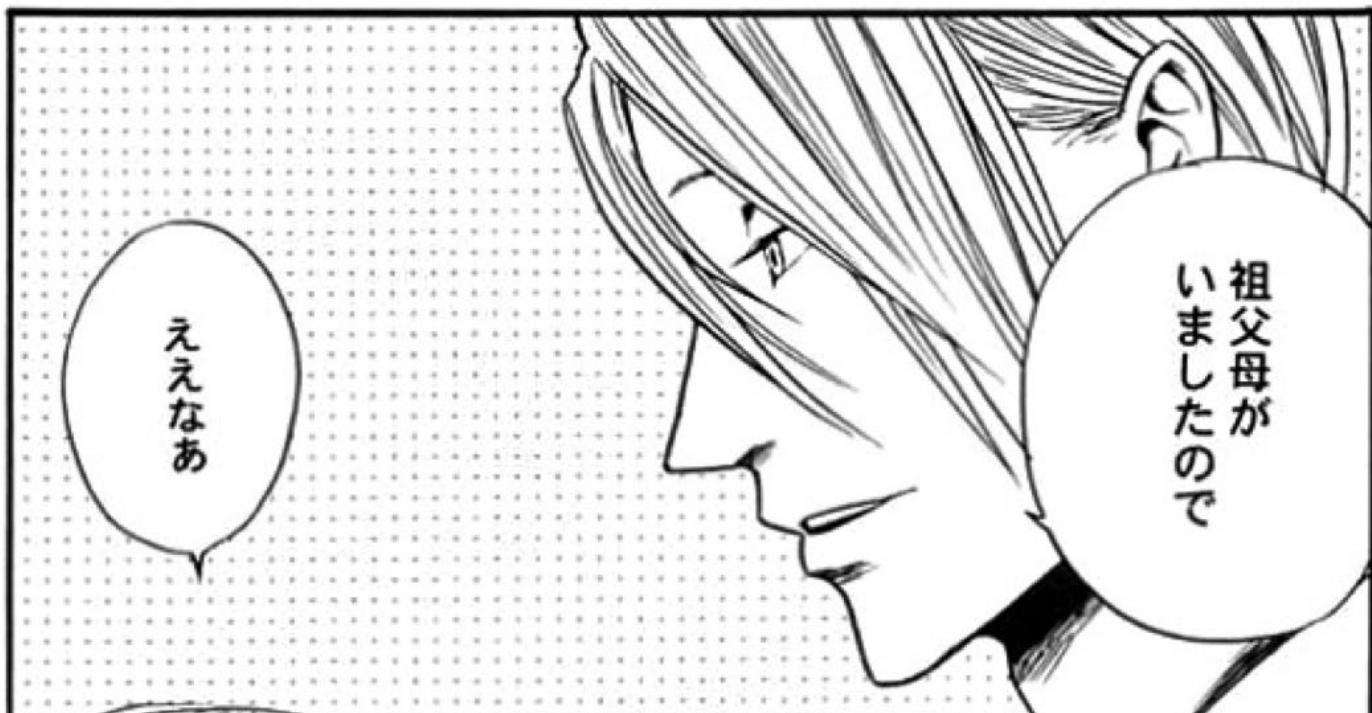
両親何で  
死んだん?  
死神  
やったん?

はい



そうです

死んだ時  
どうやった?  
僕は小さくて  
あまり憶えて  
いないんです



祖父母が  
いましたので

ええなあ





二席までのほっておいで

ほな帰るわ



大事な事てられたんやなあ

そんな事は...

死神に憧れ抱いてるっちゅーワケか

ほっ



なんだらう...  
なんだらう...  
これは?

変なかんじだ

胸がさわめく...



でも  
もう……

そんな  
雑音

忘れれば  
いい

父上

母上



僕は死神に  
なりました  
今はまだまだ  
ですが  
あの方の副官に  
なりたい

その為には  
命も  
捨てられます

その  
覚悟は

間違っ  
て  
ません  
よね？



おまえは  
阿呆や



ボクを守る  
為なら死んでも  
かまへん思うとる  
やろ

こんな時に  
なんですかっ

かまいません



せやから  
おまえはただの  
駒やねん

ボクを守る  
つもりなら  
絶対死ぬな



副隊長！



僕は…隊長の事を  
ひどく冷たい人だと  
思っていたんだ

この人は  
愛を知らない

勝手に思っ  
ていたんだ…

でも

吉良副隊長  
昼食ですが  
どうなさいます？  
召し上がられ  
ますか？

わかり  
ました

すまない  
今はちょっと

あれっ

これ猫  
なんですよ  
今仔猫育児中  
もうガリガリ

いちいち  
治してられ  
ないんです

手が傷  
だらけだね

母猫は？

愛を知らない  
ワケじゃない





ノラ猫の方が  
生きるに必死で  
立派なのかも  
しれないですよ



飼猫なん  
ですけど…  
育児放棄し  
ちゃって…

最近多い  
らしいですよ

与えられ過ぎると  
愛情わからなく  
なるんですかね



ボクは

死ぬんは  
怖いよ



僕を  
愛していないだけだ

隊長は僕を信頼  
しているから  
副官にしたんじゃない

捨てられる  
からだっ

でもそんな事…  
初めから覚悟してた  
愛されてない事だっ  
僕はただの駒だっ  
でもこんなに…胸が  
何でざわさわするんだ…っ

苦しい…

苦しいっ！

もう…  
これではあなたが  
心配で…

あなたを残して  
絶対に死ねない  
わね

母上…

あの人には  
守りたい  
ものがある

それは  
僕じゃない

ざわめきは全部雑音

それだけだ…

もう  
忘れよう…



PP

20050327

SUPER NOVA

SHIBITO KOIWAZURAI

PANDA@BANBI.NET

HTTP://PANDA.BANBI.NET/ZOMBIE





**mama**

iduru kira's birthday, march 27

**Happy birthday , iduru !**

issue is a **SUPER NOVA / SHIBITO KOIWAZURAI / 20050327**  
bleach fanbook number six , ichimaru+kira's story chapter five !